

令和3年(2021年)10月 花き部 主要品目の市況

種類	品名	市況の概要	2021年10月 数 量	2021年10月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	キク	愛知県・長崎県が主要産地です。前進傾向の出荷となり、入荷量はやや減少しました。平均単価は高く推移しました。	735,630	68	92%	115%
2	バラ	群馬県・岡山県が主要産地です。輸入物は減少しましたが、国内物の堅調な出荷により入荷量はやや増加しました。平均単価は前年並みで推移しました。	99,306	82	103%	99%
3	切花 カーネーション	千葉県が主要産地です。輸入物のお入荷減少により、入荷量はやや減少しました。平均単価は前年並みで推移しました。	390,970	47	96%	100%
4	かすみ草	熊本県、和歌山県が主要産地です。九州方面の温度が高く、前進傾向となり入荷量はかなり増加しました。平均単価はやや安く推移しました。	36,610	103	125%	92%
5						
6	カニ葉サ ボテン	埼玉県・栃木県が主要産地です。天候不順の影響もあり、入荷量はかなり減少しました。平均単価はやや安く推移しました。	177	375	65%	97%
7	鉢物					
8						

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)0~2%
- ②やや増加(減少):(+)3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上